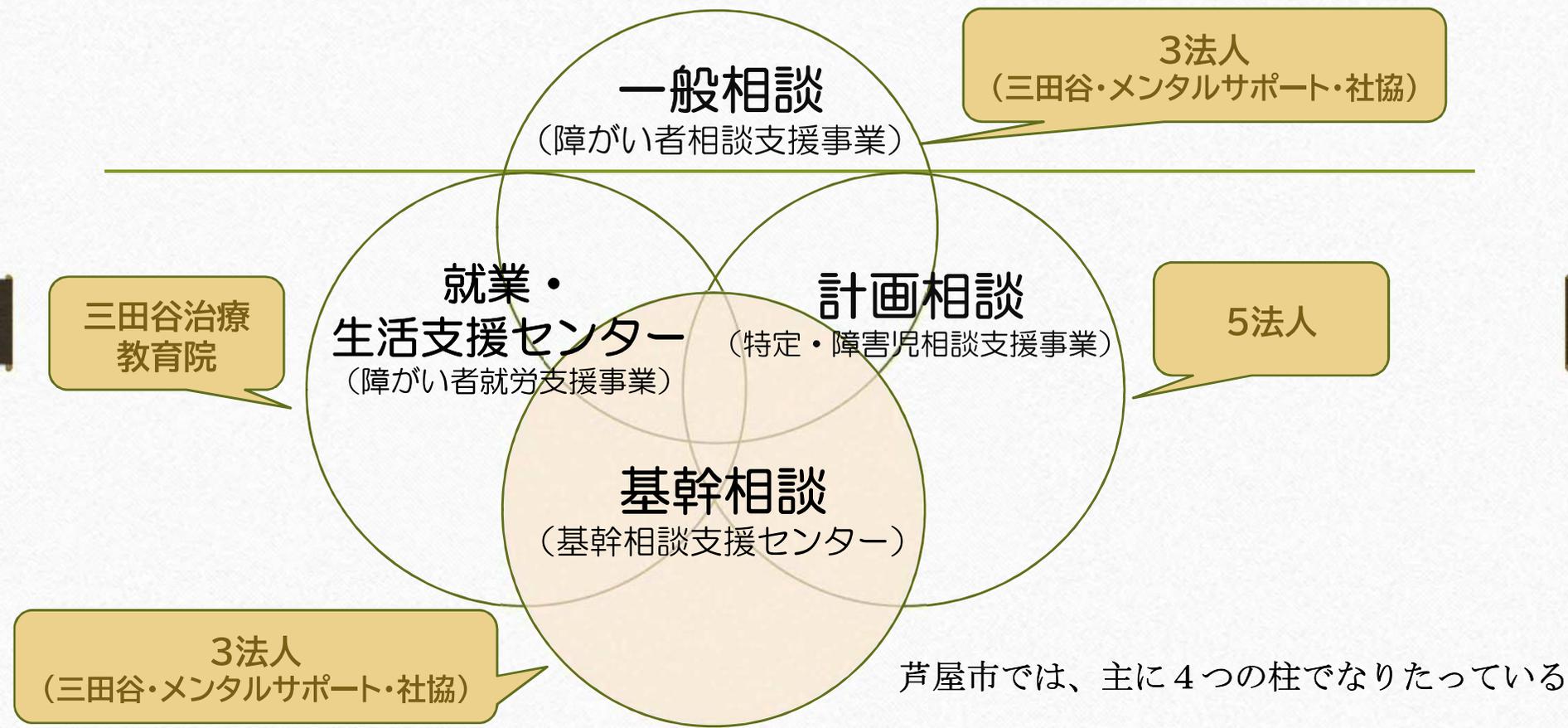


R5年度芦屋市障がい者
基幹相談支援センター事業計画

芦屋市における障がい者相談支援



基幹相談支援センターの職員構成

センター長(社協)

相談員4名

(三田谷・メンタルサポート・社協2名)

事務職員1名(社協)

基幹相談支援センターの4本柱

- 専門的な相談支援
- 地域の相談支援体制の強化の取組
- 地域移行・地域定着
- 権利擁護・虐待防止

専門的な相談支援(ケース対応)

5名の相談員が、86名を担当(R5年4月1日現在)

- 課題複合ケースを担当
- 計画相談員や一般相談員の後方支援や基幹相談員が担当

令和5年度の実施

- 新規の計画相談事業所への初期活動支援
- 多機関連携、重層的支援体制の構築

地域の相談支援体制の強化の取組①

(事例検討会の実施・SV研修)

市内相談員対象研修

精神科医による講義＋事例検討会(年3回)

主任相談支援専門員による事例検討会(年2回)

加害者、家族支援研修(年1回)

メンタルヘルス研修(年1回)

地域移行支援を踏まえた意思決定支援研修

(年1回) 他

地域の相談支援体制の強化の取組② (知的障がい・発達障がい疑似体験研修)

令和5年度の方向性

- 育成会作成のチラシ、社協だよりを使って取り組みの周知
- これまで通り、学校や団体からの要望を受けて出張講座
- 地域のイベントに出展し、より多くの人に体験の機会を設定



地域の相談支援体制の強化の取組③

（「あしやねっと♪」のリニューアル）

現状

- 毎月1,000アクセス
- 主に事業所検索に使われることが多く、ライフステージごとの相談先一覧が活用されていない

リニューアル後のイメージ

- コラムや居場所、みんなに優しいお店情報などの充実を図り、より魅力あるサイトへ



地域の相談支援体制の強化の取組④

(まるっと説明会)

令和4年度実績

- 総勢220名が参加
- 4つの講演、先輩パパママ相談員の配置、プレイルーム
- 高校生による福祉研究発表も実施

令和5年度の概要

- 令和5年5月23日より実行委員会開始
- 正副会長の選出と引継ぎ
- 令和6年2月17日(土)に実施予定

地域移行・地域定着

今年度の取組

- 個別ケース(3ケース)の**進捗共有**
- 近隣病院へ地域移行啓発**チラシ**の再送付
- 近隣病院への地域移行**対象者の確認**

今後の方向性

- 近隣病院へ地域移行対象者の面会
- コロナ禍初期に作成した啓発動画を対象者に視聴してもらう。

権利擁護・虐待防止

ケース対応

現時点で7件の通報

昨年度 37件の通報

ケース分析

モニタリング会議や高齢側と協働で分析会議の実施

通報数の増加に伴い、帳票や業務の見直しを実施

虐待防止研修

日時:令和5年9月21日「虐待への気づき」

対象:市内障がい福祉サービス事業所職員

講師:福島 健太 弁護士